

ONE SWORD LIBRARY

書籍

あべ	<ul style="list-style-type: none">・ 持続可能な資本主義...ステークホルダーとどう向き合うべきか書かれた教科書みたいなものだから・ お金のいない世界...お金ってなんだっけ?ということゼロベースで考えれるキッカケになるから・ 二宮尊徳の本...「道徳と経済の両立」という概念を共有したいから・ 渋沢栄一の本...「論語と算盤」という概念を共有したいから・ キングダム...(ワンソードである必要はないかも?安部の趣味かも) <p>・ 社会運動はどのようにして起こすか...価値あることをやっている人の武器となり応援する立場のワンソードとして持っておきたいマインドだから。最強の2人目になろうということを言いたい。</p> <p>・ <u>ゴールデンサークル</u>...「なぜ」から考えることを大切に考えたいから</p>
のぶ	<ul style="list-style-type: none">・ 持続可能な資本主義 / 新井和宏 <p>...CSRとCSV、八方良しを学ぶことができる。道徳と経済をどちらも考える上で学んでおきたい内容。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 幸せな人は「お金」と「働く」を知っている / 新井和宏 <p>...幸せと何か、お金だけではない、などが学べる。人生行き着く先の一つの答えかもしれない。</p> <ul style="list-style-type: none">・ お金のいない国 / 長島 龍人 (著) 1-4巻 <p>...シェアの概念ややったことが返ってくる、影響していることを学べる。2か3巻に出てくるエピソードのプレゼン部分は考え方が広がる。</p>
やは	<p>持続可能な資本主義・・・ONE SWORDのマクロ的な思想の中核を形成する「道徳と経済のバランス」</p> <p>ビジョナリー・カンパニーII・・・バイブル的な</p> <p>ザ・マーケティング・・・マーケティングの名著</p> <p>グレイトフル・デッドにマーケティングを学ぶ・・・音楽×ファンビジネス</p> <p>脱広告超PR・・・PRと宣伝が違うものと捉えてることを表現</p> <p>広報会議の最新号・・・動いてる感をアピール</p> <p>お金のいない国・・・道徳面</p> <p>ホセ・ムヒカ言葉・・・道徳面</p> <p>不純な動機で始めよう・・・原田さんはやっぱりルーツかなと</p> <p>キングダム最新刊・・・芸エラベル(あと最近ハマってるから)</p>
十川	<ul style="list-style-type: none">● 持続可能な資本主義 <p>おそらくワンソードと一致度が高い。※僕はまだちょっとしか読んでません..</p> <ul style="list-style-type: none">● FACTFULNESS <p>まず事実を知ることは大事なことだと思う。※僕はまだ読んでません..</p> <ul style="list-style-type: none">● UIデザイン みんなで考え、カイゼンする <p>全員で主体的な制作をするために</p> <ul style="list-style-type: none">● アジャイルサムライ <p>価値のある制作を最優先するために</p>

ONE SWORD LIBRARY

書籍

とし	<ul style="list-style-type: none">・ 持続可能な資本主義 新井和宏 →八方よしの概念はOSのパートナーを決める際に判断基準のひとつにもなっている。バイブル的な一冊。・ お金のいない国 長島龍人 →お金の振り回されないことで、守るべきこと、人としてのあるべき姿がシンプルになる。・ 世界はうつくしいと 長田弘 →ありふれた日常を美しいと思えることが本当の幸せなのだと、そんな不変なものの価値観を呼び起こしてくれる詩集。・ 幸せな人は「お金」と「働く」を知っている 新井和宏 →なぜ働くのかその根本を考えさせてくれる。・ キングダム 原泰久 →苦境でも否定されても自分の信じる道を曲げずに目の前の壁を一つ一つ超えていくことで自分自身も組織も大きくなり、その組織が大きな世の中の流れを少しずつ変えていく様に胸を打たれる。原先生が芸工 出身というのも話題のネタになる。・ 二宮金次郎に学ぶ生き方 中桐 万里子 →「道徳なき経済は罪悪であり、経済なき道徳は寝言である」で有名な二宮尊徳を知ることのできる本。・ 投資は「きれいごと」で成功する 新井和宏 →鎌倉投信の信念である“良い会社を増やしましょう”から我々も学ぶことが多い。・ 不純な動機ではじめよう 原田翔太 →あべけんのプロデューサーとしての師匠(?)の本だから。読んだことはありません。。。汗・ アメーバ経営 稲盛和夫 →OSの組織として、全員参加経営の実現を目指しているところがあるので。・ 社員をサーフィンにいかせよう イヴォン・シュイナード →「社員をサーフィンに行かせよう」という精神は、会社が従業員を信頼していないと成立しない。こんな会社は素敵だ。
ろみひ	<ol style="list-style-type: none">1「持続可能な資本主義」 新井和宏 理由)創業者であるあべけんさんのバイブルだから。2「お金のいない国」 長島龍人 理由)「お金」の価値について考えてることを伝えるため。3「会社にお金を残さない!」 平本清 理由)タイトルの通りの会社にお金を残さないことを伝えたいわけではないが、本著の中で社員 のモチベーションを上げる仕組みや利益の還元など、ONE SWORDと共通する姿勢があるため。4「広報・PRの実務 組織づくり、計画立案から戦略実行まで」 井上岳久 理由)広報やってます感を出すため。 <p>以下、各事業部からピックアップして欲しい本。</p> <ol style="list-style-type: none">5マーケティングの本6実際に使ってる技術で最新のプログラムの本7ライティングの本8デザインの本 <p>910は、思いつかなかったんですけど「福岡愛」の伝わるものとか、クリエイティブに関わる本と か置きたいなと思いました。</p>

ONE SWORD LIBRARY

書籍

ななち	<p>1、持続可能な資本主義 2、幸せな人は「お金」と「働く」を知っている ⇒どちらも新井さんの本で、OSの世界観を体現されているから 3、7つの習慣 ⇒事業と精神性の両方からどちらも大事のアピール 4、「きれいごと」を徹底すれば会社はのびる ⇒きれいごとでも事業が成り立つアピール 5、二宮金次郎の幸福論 6、二宮金次郎に学ぶ生き方 ⇒道徳と経済の祖 7、お金のいらぬ国 ⇒OS課題図書(らしい) 8、近江商人 三方よし経営に学ぶ ⇒三方よしを大事にしてる会社アピール 9、社員をサーフィンに行かせよう ⇒パタゴニアは事業と社員満足度のバランスのお手本。アウトドアなところも近いので 10、ワンソードという働き方 ⇒こんな本が出せたらいいすね!!!笑</p>
づか	<p>持続可能な資本主義 日本で一番大切にしたい会社 お金のいらぬ国1 お金のいらぬ国2 お金のいらぬ国3 お金のいらぬ国4 ワンソードのバイブル的な6冊。社会人になって初めて読んだ本で、お金や道徳的な面でも影響を受けたし、このような社会が来ればいいと思うから。あとは、各部門のマネージャーに自分の分野で一冊選んでもらう。会社がなにをやっているかということを目でわかってもらうには一番いい気がした。</p>
みや	<p>僕は全く本を読んでないので、分かりません...</p>